

## 新潟県薬剤師会 薬剤師ボランティア活動報告書

班名	C 班	報告日	平成 23 年 4 月 13 日
報告者氏名	上松 恵子	同行者氏名	堤 文範
活動期間	4月 8日 ~ 4月 11日	宿泊場所	石巻高校
活動拠点	石巻高校避難所・診療所、石巻市内避難所	ジャンプへの掲載	(堤さんの報告をぜひ掲載して下さい)
交通手段	レンタカー(往復堤さんの運転です)		
主な活動 (簡潔に)	<p>4月9日(土)石巻高校避難所・診療所調剤業務(土曜日で午前中) 処方箋枚数 51 枚 午後休診 薬が必要とこられた方々に薬剤師判断で対応(まず翌日午前中は診察あることを告げる。それでも受診できない場合 OTC で対応できれば、そちらを出す。お薬手帳に記載された薬や、薬袋等で確実に分かるものに関しては、1 週間をめぐりに先出し翌日処方箋を記載してもらう。)</p> <p>4月10日(日)石巻日赤薬剤部救護班への帯同(市内避難所廻り):薬の配達と薬についての聞き取り・それに基づく処方起こしと OTC 薬の配布(石巻市内 7カ所の避難所にて)</p>		

現地(被災地)に行くまでは、自分にも何か出来ることをしたいという気持ちで行きました。帰りは何が出来たのだろうか?と自分に問いかけ無力感と暗い気持ちでしょげて帰って来ました。

4月9日(土)と4月10日(日)の活動は、懸命にやりました。しかし夜のミーティングで、他の薬剤師の報告からは、先を見据えた発言、工夫、行動が感じ取られましたが、私には、はっきり言ってそういった諸々すべてが欠けていました。(与えられたことは何とかこなせてもその次を考える能力不足でした)

一般的にボランティアの日数は、長く取れるに越したことはありませんが、それぞれが仕事を持っている手前難しいと思いますので人が変わっても前任者のしっかりとした引継ぎと次を担当する人たちの一工夫が必要です。状況は、その時々でかなり流動的ですし、動いています。私たちは、3月11日の被災日から、約1ヶ月後に現地に入りました。比較的大きな避難所では、食料や物資、薬は不自由なく手にはいるようになってきていました。沢山の団体を通じてボランティアの医療関係の人たちが来ていました。しかし折角志を持ち、やって来た人たちの力が有効に機能していないという印象でした。4月10日の夕方、石巻日赤病院の前で新潟から来た A 病院、B 病院の医療関係者と出会い、そこで医師や薬剤師と話しました。「今日、石巻女子高の避難所に行ったけれど全然仕事がなかったよ」と医師が話されました。その日私は一日、日赤薬剤部の巡回車で市内に避難している小さな場所を重点に廻ったのですが、ケアハウス一心苑では、被災者を病院に連れて行くスタッフの都合をつけるのが大変だったり、1ヶ月分貰っていた薬がそろそろなくなりそうな患者が出始めたりで、私たち薬剤師班がお薬手帳や実物の薬を確認したりして、処方起こしをやってきましたが、医師が力を持って余しているのは、もったいないと思いました。これは、個々がばらばらに動いている為だと思われまます。一ヶ月経過したわけですから、そろそろ系統だて連携をとる体制が必要だと思いました。

東山3丁目の釜会館は一面ヘドロの水溜りの道路の片側に畳を一列に敷いて通路にし、瓦礫を端によけた一角に建っていますが、そこを訪問した時、被災された方から「新潟は大丈夫だったか?」と逆に聞かれました。「大丈夫だ」と答えたら「あーよかった」と逆に心配して下さいました。その近辺の住宅の1階部分は水害でやられたが、2階は、住むことができるので、住民は釜会館で、寝泊りをしながら、日中は自宅の片付けをしに戻っていました。ちょうど私たちの班が薬を届けに行った時市役所の人が2人で、訪れているところでした。その市役所の職員に対して住民の一人が、「アンケートばかりしに廻って来て、一ヶ月たっても何一つ状況が変わっていない。いったいどういふつもりだ!」と詰め寄っていました。一向に先が見えない現実にそろそろ苛立ちが募ってきているようでした。

一ヶ月を過ぎ、ボランティアの活動ももっと細かい場所に向かうといった方向転換の時期に差しかかっているようです。

病院薬局、保険薬局、行政の薬務課等でこれまでの活動事例を共有しお互いに協力できる息の長い取り組みが必要だと思います。ボランティアから帰った人たちは、状況がわかるので、もっと広報活動にも力を入れ、多くの薬剤師の継続的な支援の為に働かなければならないと思います。

帰りに訪れた宮城県薬剤師会で、生出泉太郎先生から、「新潟県の中越地震の経験に基づいた資料はとても参考になっています。お礼状の書き方等の実務的なことも役にたっています。」といわれました。

もし6月以降も新潟県としての継続支援を行う予定がありましたら、また日程を調整して現地に行きたいと思います。この次は今回の経験をもっと活かせると思います。(今回感想のみです)